

広域行政を取り巻く社会経済状況について

これまでの検討会議でいただいた意見から、広域行政のあり方について検討する際に配慮すべき社会経済状況について整理したもの。

1 広域連合設立時の社会潮流

- ・ 湾岸危機等の国際情勢の変化
- ・ 東京一極集中の是正
- ・ 成熟社会を迎え、地方のニーズや状況が多様化

2 現在の社会経済状況

- ・ 国際情勢の緊迫化
- ・ 国際競争力の劣化と都市間競争の激化
- ・ 少子高齢化、人口減少
- ・ AI、IoT等の技術革新
- ・ 国、地方の財政状況の悪化
- ・ 東京一極集中の深刻化
- ・ 住民ニーズの多様化・複雑化
- ・ インバウンド需要の急激な拡大

3 関西を取り巻く社会経済状況

- ・ 広域インフラの整備（北陸新幹線延伸・リニア中央新幹線建設・3空港一体運用）
- ・ 「ワールドマスタースゲームズ 2021 関西」「2019年G20サミット首脳会議」の開催
- ・ 「2025日本万国博覧会」の誘致
- ・ インバウンド需要の好調
- ・ バイオをはじめとしたイノベーションに関する研究機関や関連技術をもつ中堅・中小企業の集積
- ・ 文化・歴史遺産の集積